

令和3年度 公益社団法人 新潟県助産師会主催

母乳育児支援学習会

※本研修会は【ZOOM】アプリケーションを使用したオンライン研修会です。
受講に際し事前にZOOMアプリケーションのインストールが必要です。

明日から使える！役に立つ!! 母乳育児支援の実際を学びませんか？

WEB開催
定員**100**名
(事前申し込み制)

【日時】 ▶▶▶ 10月2日(土) 10:00~14:30

【会場】 ▶▶▶ オンラインによるWEB開催

【第1部】 10時00分~12時00分 (9時45分入室開始)

『乳児栄養の支援におけるコミュニケーション・スキル
~母親が納得のいく選択をし、自信をもって育児できるよう
支援するためのツール~』

講師：新井 基子 (助産師・保健師・看護師・保健学修士・IBCLC)

【第2部】 13時00分~14時30分 (12時45分入室開始)

『「どうやって搾ればいいの？」搾乳、母乳の保存と取り扱い
~乳汁生産のメカニズムに合わせた搾乳のポイント~』

講師：小林 絵里子 (富山県立大学看護学部 母性看護学 講師
助産師・保健師・看護師・保健学博士・IBCLC)

※1部・2部ともに、2022年以降アドバンス助産師 更新要件『選択研修』に該当

※1部・2部 両講演受講でIBLCE継続教育単位3.5L-CERPs認定

(2部は2021年5月23日 第26回母乳育児支援を学ぶ北陸教室の再講演になります)

後援：NPO法人 日本ラクテーション・コンサルタント協会

母乳育児支援学習会プログラム

10月 2日（土曜日）	
9:45～	オリエンテーション
9:55～10:00	開会 挨拶 公益社団法人新潟県助産師会 会長 池田 かよ子
10:00～12:00	【第1部】 『乳児栄養の支援におけるコミュニケーション・スキル ～母親が納得のいく選択をし、自信をもって育児できるよう 支援するためのツール～』 新井 基子（助産師・保健師・看護師・保健学修士・IBCLC）
12:00～13:00	休憩
13:00～14:30	【第2部】 『「どうやって搾ればいいのか？」搾乳、母乳の保存と取り扱い ～乳汁生産のメカニズムに合わせた搾乳のポイント～』 小林 絵里子（富山県立看護大学看護学部 母性看護学 講師 助産師・保健師・看護師・保健学博士・IBCLC）
14:30～	連絡・終了

研修会参加費

新潟県助産師会 会員	新潟県助産師会 会員以外
4,000円	8,000円

申し込み方法

新潟県助産師会HP 研修案内より新潟県助産師会 会員、新潟県助産師会 会員以外、それぞれ該当するフォームよりお申し込みください。申し込み確認メールが届かない場合は助産師会事務局までお問い合わせください。

※定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。



新潟県助産師会HP
研修案内

IBLCE教育単位発行に伴い、欠席・遅刻・早退を確認させていただきます。

研修会当日は入室時のお名前を『漢字氏名』でご入力くださいますようお願いいたします。

単位発行希望の方は、受講後【継続教育単位発行に際しての個人情報の取り扱いについて】に、第1部・第2部各講義の最後に出題されるテストの解答と個人情報をご記入の上、新潟県助産師会あてに10月16日（土）必着でメールに添付または郵送してください。テストの解答と個人情報の記入を確認後、証明書をお送りいたします。

個人情報は研修会・研修会運営にのみ利用させていただきます。

研修会の申し込み期間は9月1日（水）～9月17日（金）までとさせていただきます。

参加費は、9月17日（金）までにお振込みください。ご入金後の返金は致しませんのでご了承ください。ご入金を確認後、研修会3日前までに参加のためのURL・講義資料・IBLCE継続教育単位申請関係書類等をお送りします。資料が届かない場合は申込時のメールアドレスの入力間違いが考えられますので事務局までご連絡ください。

振込先 【口座名】 （公社）新潟県助産師会

ゆうちょ銀行→ゆうちょ銀行 【記号】 11230 【番号】 26439471
他金融機関→ゆうちょ銀行 【店番】 128(仔コハ) 普通預金
【口座番号】 2643947

【お問合せ】 （公社）新潟県助産師会

〒951-8133 新潟県新潟市中央区川岸町2-11
TEL 025-267-9772 FAX025-265-1345
E-mail n-jyosanshi.jm@niigata-kango.com